

2020年度 専攻外古楽の履修希望申請について

※「副科実技」と間違えて申請しないよう、注意してください。

古楽研究室 geidaikogaku@gmail.com、050-5525-2343

履修希望申請方法

< STEP1. >

各注意事項等をよく読んで、履修希望受付期間内に「2020年度【専攻外古楽】履修希望申請フォーム」より申し込んでください。

■受付期間：2019年11月5日（火）16:00～11月14日（木）16:00

■申請フォーム掲載場所：藝大HP> 学生生活> お知らせ> 音楽学部・研究科> 2020年度 副科実技・専攻外古楽・和楽器実技・邦楽科尺八専攻
副主専攻流派 履修希望申請フォーム

※1人1回のみ申請可能。一度申請した科目は、変更や修正はできません。（2回以上申請があった場合、最後の申請のみ有効とします。）

※履修希望受付期間後の追加受付は一切出来ません。

< STEP2. >

履修が認められた科目は、来年度（2020年度）4月の履修登録期間にCampus Planで忘れずに登録してください。

「2020年度【専攻外古楽】履修希望申請フォーム」で申請をただけでは履修登録は完了しません。

CampusPlanでの履修登録が出来ていなかった場合、当該専攻外古楽楽器の2020年度の履修はできません。

全体注意事項

■専攻外古楽は他に専攻を持ちながらも、深く古楽を学びたい学生を対象としている。履修希望申請フォームの志望動機の欄に、将来自分の専門と古楽をどのように関わらせたいと思っているかを記入してもらい、それを参考にしながら志望動機、他の副科実技との併修の有無、学年等も勘案し、受入可能な人数内で履修者を決定する。楽器によっては、履修対象者の制限やオーディション等を行うものもあるので注意すること。

■原則として大学院生対象とする。学部生の履修には制限があるので、下記の注意事項をよく読んで申請すること。

■履修を取りやめる場合、必ず古楽研究室まで文書で連絡すること。連絡がなかった者については、翌年度以降の履修を認めない。

大学院生へ	「専攻外古楽」の履修を希望するものは、下記の開設予定科目から1つ選択し「2020年度【専攻外古楽】履修希望申請フォーム」へ入力すること。また履修受け入れ可能な人数に限りがあるため、履修できるのは大学院在籍期間中のいずれか1年間のみとする。また2つ以上の開設科目の履修は年度が変わっても認められないので注意すること。
学部生へ	副科古楽の当該楽器の「中級」に続けて「専攻外古楽」の履修を希望する者に限り、履修希望申請をすることができる（履修できるのは1年間まで、1つの開設科目のみ）。そうでない者は、まず副科初級から履修すること。 なお、「バロック声楽」は副科を開設していないため、学部生が副科履修なしに「専攻外古楽」の履修希望申請をすることができる。

2020年度開設予定科目	楽器別注意事項
バロック声楽	声楽科および古楽科の学生を優先とする。
チェンバロ	専攻外古楽の履修にあたって、大学院生が、学部時代に副科履修の経験なしに初めて履修する場合は事前の体験講座受講、または面談が前提となるので、下記の注意事項をよく読むこと。
フォルテピアノ	【体験講座および面談実施日】 ○チェンバロ：2019年11月7日（木）18時から ○フォルテピアノ：2019年11月6日（水）18時から
バロックヴァイオリン ※※	○バロック・ヴァイオリン：2019年11月8日（金）18時から ○フラウト・トラヴェルソ：2019年11月12日（火）18時半から（フルート、古楽専攻の学生は面談不要）
フラウト・トラヴェルソ	※講座の詳細は5号館掲示板、古楽研究室(1-2-24)前の掲示を確認すること ※講座開催日にどうしても都合の悪い学生は、早めに古楽研究室geidaikogaku@gmail.comまで問い合わせること。 ※上記楽器の副科を現在履修中のものは講座／面談の参加不要である。 ※フラウト・トラヴェルソはフルート専攻とリコーダー専攻の学生を優先とする。
バロックチェロ ※※	チェロ専攻生を対象とする。 木曜の2限、4限、5限にレッスンに来れる者に限る。
ヴィオラ・ダ・ガンバ ※※	
バロックオーボエ	オーボエ経験者に限る。 ※履修者は、ロー社のイングリッシュホルンのチューブ（金メッキ）2本を用意して初回のレッスンに臨むこと。

※※…副科古楽の注4参照